

## 日本発ドイツ便り～北ドイツの港町

久しぶりに北ドイツに行ってきました。港町ハンブルクです。

Hamburg(ハンブルク)の正式名称は Freie und Hansastadt Hamburg(フライエ・ウント・ハンザシュタット・ハンブルク:自由ハンザ都市ハンブルク)です。ドイツでは数少ない人口 100 万人を越える大都市です。なんと 11 年ぶり。



濃い緑のところがハンブルクです。海に面してないのになんで港?なんですが、大きなエルベ河で海とつながっているのです。ドイツで最大の港、ヨーロッパでもロッテルダムに続く2番目に大きな港です。1890 年代以降は、世界最大のコーヒー・ココア・香料・絨毯の取引港になったそうです。昔、知り合いのドイツ人から「世界で一番良いコーヒーはハンブルクに集まる。だからドイツのコーヒーは美味しいんだよ。」と教えてもらったことがあります。ちゃんと理由があったんですね。☺  
そして確かにドイツのコーヒーは安くて美味しいのです。

で、ハンブルク、日本のツアーでは組み込まれる事の少ない街なので、意外と知名度は低いのですが、実は「ドイツで一番お金持ちの多い街」です。他には音楽・バレエ、そして長らくドイツのミュージカルのメッカとして知られています。まだ無名時代のビートルズが演奏していたことでも有名ですね。

ハンブルクといえば港→船！ということで港まで。



こういう観光用の遊覧船がたくさんあります。が・・・。



私が乗ったのはこっちの船。なんと水上バスというか、ハンブルク市の公共交通機関です。  
なので料金も片道 1.5€くらい。



といっても、お船は結構立派で、甲板はこんな感じ。



下はこんな感じです。コーヒーとか軽食の売店もあります。自転車とかを乗せるスペースもありますよ。



停泊所がいくつかあるので、降りたい人はこんなボタンを押します。



途中の停泊所の近くで面白い建物を発見。外側が階段になっています。ちょっとピラミッドを連想させますね。階段は木で出来ていました。次の船の時間を確認してちょっと一番上まで登ってきました。



ビルの上から見た、ハンブルクの港。この日はお天気が不安定で、雨が降ったり、晴れたり曇ったり。それも変化が目まぐるしくて、10分と同じ天気が続かない！そんな感じでした。後でホテルの人に聞いてみたら、「ああそれは典型的なハンブルクのお天気！」とのことでした。そりゃ大変だ・・・。



このビルを反対から見るとこんな感じです。なんだか場所の効率がいいのか悪いのか？  
不思議な建物でした。(オフィスビルだそうです。)

ところで、今回船に乗った目的が一つ。どうしても見たい場所があったのです！それは



これです！この数年、港付近の倉庫地帯を改装して、どんどんお洒落な地域が出来ているハンブルク。これは2010年完成予定のコンサートホールの工事現場です。その名も **Elbsymphonie** (エルブシンフォニー)。わざわざ工事現場を見に行く人っていうのも結構珍しいですかね？でもやっぱり折角だから、「建設中」と「完成後」は両方見たいじゃないですか？「完成したら来るからね。」と建設中のホールに約束して帰ってきました。

ところで、この港の辺りはまだ「淡水」で、あと20キロ海に近づくあたりから「海水」になるそうです。なので、潮の匂いのしない港。それがハンブルクの港です。なんだか不思議な感じです。行きかう船を見ながら、ひんやりした風を浴びて港を散歩。水の流れも船の動きもゆったりでなんだかいい気分ですよ。

ハンブルク、多分続きます。☺